

議事要旨

会議名	令和８年度第２回芦屋中央病院評価委員会			会場	芦屋町役場 ３階 31 会議室	
日 時	令和８年８月６日（木） 午後２時 00 分～午後３時 00 分					
件名・議題	１．議題 （１）業務実績報告書（法人の自己評価）に対する意見について ①令和７事業年度における業務実績報告書 ②第３期中期目標期間に見込まれる業務実績報告書 （２）第３期中期目標期間終了時の検討について （３）第４期中期目標（素案）に対する意見について （４）その他					
委員等の出欠	委 員 長	村松 圭司	出	オブザーバー （病院）	櫻井 俊弘	出
	副委員長	貞安 孝夫	出	オブザーバー （病院）	日浦 政明	出
	委 員	中野 徹	出	オブザーバー （病院）	檜田 房男	出
	委 員	山口 美和	欠	オブザーバー （病院）	竹井 安子	出
	委 員	吉野 任	出	オブザーバー （病院）	市村 修	出
	委 員	本田 浩	出	オブザーバー （病院）	中野 悟子	出
	事 務 局	有田 昌子	出	オブザーバー （病院）	坂本 林太郎	出
	事 務 局	矢野 健太	出			
	事 務 局	上野 理恵	出			
合意・決定事項	・業務実績報告書に対する意見について協議を行い、委員会評価を決定した。また、これを基に事務局が作成する「意見書（案）」に対する意見を期日までに提出することを確認した。 ・第３期中期目標期間終了時の検討について、次回評価委員会で審議することを確認した。 ・第４期中期目標（素案）の報告後、これに対する意見を期日までに提出することを確認した。					

○議題（１）業務実績報告書（法人の自己評価）に対する意見について

①令和 7 事業年度における業務実績報告書

②第 3 期中期目標期間に見込まれる業務実績報告書

- ・病院より第 1 回評価委員会で報告した業務実績報告書の一部修正について説明。
- ・業務実績報告書（法人の自己評価）に対する意見について説明（法人評価と委員評価に差異がある項目）。

（委員長） 法人評価と委員評価が一致しているものについてはこのとおりとさせていただきます。それでは、「第 1-1-（2）在宅医療の推進」について、法人評価Ⅲに対して、委員評価がⅢとⅣに分かれている。先ほど修正の説明があった項目のため、意見欄に記載する数字を一部修正する必要があるが、大きな方向性としては変わっていないと思う。質問や意見があればどうぞ。

（委員） 目標値の達成状況だけでなく、訪問看護師を補充する等増加のための努力をしているため、Ⅳが妥当と判断する。

（委員長） 全体としても、そのような意見が多く 5 人がⅣと評価しており、1 人についても訪問看護が目標値を達成していないことを除いてはⅣ相当だろうとの記載もある。このため、委員会評価としてはⅣとしたいがいかがか。

・・・「異議なし。」・・・

（委員長） それでは委員会評価をⅣとする。つづいて、「第 1-1-（4）救急医療への取組」について、法人評価Ⅲに対して、委員評価がⅢとⅣに分かれており審議していく。質問や意見があればどうぞ。

・・・「質疑・意見なし。」・・・

（委員長） 求められている役割は十分果たしているが、救急告示病院という側面だけ見ると、機能分化ができていることもあり、多くの実績をあげているわけではない。救急医療への取組としてはⅢと考えるがいかがか。

・・・「異議なし。」・・・

（委員長） それでは令和 7 事業年度及び第 3 期ともに、委員会評価をⅢとする。つづいて、「第 1-1-（5）災害及び新興感染症に対する医療協力」について、法人評価Ⅲに対して、委員評価がⅢとⅣに分かれている。質問や意見があればどうぞ。

・・・「質疑・意見なし。」・・・

- (委員長) 新型コロナウイルス感染症への理解が進み、一般外来対応とする等コロナ対応については終息を迎えた。また、BCP が特別な対応ではなくなり、基本路線となっている。これを踏まえ、令和 7 事業年度の評価はⅢと考えるがいかがか。

・・・「異議なし。」・・・

- (委員長) 第 3 期中期期間について、改めて意見等あればどうぞ。
- (委員) 先日、熊本地震があった。BCP を策定され、訓練もされているが、本当に大規模地震があった際にそれが機能するかは、実際に起きてみないと分からないと感じた。もちろん、災害が起きないことが一番望ましいが、検証が難しい以上、Ⅲでいいのではないかと考える。
- (委員長) コロナ禍での芦屋中央病院の活躍はよく覚えている。また、BCP に基づき訓練もされているが、Ⅳに引き上げるだけの根拠がないことから、法人評価どおりⅢとしたいがいかがか。

・・・「異議なし。」・・・

- (委員長) それでは令和 7 事業年度及び第 3 期ともに、委員会評価をⅢとする。つづいて、「第 1-2-(2) 医療従事者の確保」について、法人評価Ⅲに対して、委員評価がⅢとⅣに分かれている。質問や意見があればどうぞ。
- (委員) 薬剤師の確保が難しい中で、1 名を新たに採用する等評価する点も多々あるが、医師が定数に達していないこと等、総合的に判断するとⅢが妥当ではないか。
- (委員長) コメントを見ても、Ⅳに引き上げるだけの根拠が乏しいことから、委員会評価としてはⅢとしたいがいかがか。

・・・「異議なし。」・・・

- (委員長) それでは、令和 7 事業年度及び第 3 期ともに、委員会評価をⅢとする。つづいて、「第 1-2-(4) 第三者評価機関による評価」について、法人評価Ⅳに対して、委員評価がⅣとⅤに分かれている。質問や意見があればどうぞ。
- (委員) 芦屋中央病院に長く携わってきたが、ずっと努力されている。また、外部審査でも不適合数 0 を継続している。このため、Ⅴでいいのではないかと考えた。

(委員長) ISO はかなり手間がかかる中で、コツコツやってきて、不適合数 0 というのは素晴らしいことだと思う。病院としては、こういった状態になれば、評価が V になると考えているか。

(病 院) 不適合数 0 は当然として、加えてもっと自主性がでてくればいいと考えている。ISO は、内部で取り決めた事が、適切に実行できているかを判断していくが、この内部の取り決めについて足りてない部分があり、伸びしろがあると考えている。

(委員長) 非常に高い目標を設定しているが、現状の計画では今言われた目標が見えにくい。例えば新しい仕組みづくりの提案等の記載があれば、それに基づき評価できるように感じた。それでは、十分に機能を果たしており、もっと評価してもいいとの意見もあるが、伸びしろがあるという点を考慮し、法人評価のとおり IV としたいがいかがか。

・・・「異議なし。」・・・

(委員長) それでは、令和 7 事業年度及び第 3 期ともに、委員会評価を IV とする。つづいて、「第 1-3-(2) 患者快適性及び職員の接遇の向上」について、法人評価Ⅲに対して、委員評価がⅢと IV に分かれている。質問や意見があればどうぞ。

(委 員) 芦屋町において入院機能を有するのは芦屋中央病院だけのため、入院満足度が高いことをもっと評価していいのではないかと考える。

(委員長) 多少、満足度が上がったり、下がったりしているが、概ね安定しているように感じている。可能であれば詳細分析をしていただくことで、改善点が見えてくるのかもしれない。入院満足度の評価を高めていいとの意見があったが、今回の評価としては、概ね計画どおりと判断し、Ⅲとしたいがいかがか。

・・・「異議なし。」・・・

(委員長) それでは、委員会評価をⅢとする。つづいて、「第 1-3-(3) 総合相談窓口業務の充実」について、法人評価Ⅲに対して、委員評価がⅢと IV に分かれている。質問や意見があればどうぞ。

・・・「質疑・意見なし。」・・・

(委員長) ものすごく高い実績値ではあるが、そもそもの目標件数が高いため、評価としてはⅢにならざるを得ないと感じる。機能としては非常によくやっているため、IV をつけた委員のコメントを意見書に反映してもらいたいと考えるが

いかがか。

・・・「異議なし。」・・・

(委員長) それでは、委員会評価をⅢとする。つづいて、「第3-1-(1) 健全な経営の維持」について、法人評価Ⅳに対して、委員評価がⅣとⅤに分かれている。質問や意見があればどうぞ。

(委員) 自治体病院協議会に出席しても、8割以上が赤字経営の中、運営負担金の率も全国平均と同程度なのにずっと黒字経営を続けている。これをみるとⅤをつけざるを得ない。診療報酬改定をみても、3～5%稼働が上がるため、第3期についてもⅤとした。

(委員) 非常に頑張っていることは承知している。一方、社会的に厳しい状況がつづくことが見込まれるため、Ⅴと評価してこれ以上の成果を求められるよりは、Ⅳが妥当ではないかと判断した。

(委員長) 昨年度は委員会としてⅤと評価している。昨年度と異なる点としては、医業収支比率が計画を下回った点である。確かに、明らかに一番上のティアに入る経営実績であるが、コメント部分で意見書に反映するようにして、評価としてはⅣとしたいがいかがか。

・・・「異議なし。」・・・

(委員長) それでは、委員会評価をⅣとする。つづいて、「第3-1-(2) 収入の確保」について、法人評価Ⅳに対して、委員評価がⅣとⅤに分かれている。質問や意見があればどうぞ。

・・・「質疑・意見なし。」・・・

(委員長) 収入の確保については、昨年度の評価をⅣとしており、それほど大きな変化もないことから、評価としてはⅣとしたいがいかがか。

・・・「異議なし。」・・・

(委員長) それでは、委員会評価をⅣとする。以上で、差異がある項目の審議を終えた。令和7事業年度の「第1-1-(2) 在宅医療の推進」については、委員会評価をⅣとし、それ以外の項目については法人評価と同様とまとめていく。それでは、今後の流れについて事務局から説明をお願いします。

・・・事務局説明・・・

(委員長) 何か意見や質問がある方はどうぞ。

・・・「質疑、意見なし。」・・・

○議題（２）第３期中期目標期間終了時の検討について

・第３期中期目標期間終了時の検討について説明。

(委員長) 何か意見や質問がある方はどうぞ。

・・・「質疑、意見なし。」・・・

○議題（３）第４期中期目標（素案）に対する意見について

・第４期中期目標（素案）に対する意見について説明。

(委員長) 私から１点。DXの推進について、新たに設けているが、これは県等からの指示によるものか、芦屋町の考えによるものか。

(事務局) 県等の指示によるものではない。芦屋町と病院の両方の考えから今回追加したものである。

(委員長) 厚生労働省も本部を設置したばかりで、今から進めていこうとしている非常に重要な内容である。早めにキャッチアップされるのは非常に良いことと感じた。その他で、何か意見や質問がある方はどうぞ。

(委員) 前回の評価委員会で資金運用に関する話があったと思う。「第４－１－（１）健全な経営の維持」がこれにあたるかもしれないが、中期目標の中で資金運用について明記はしないのか。

(事務局) 中期目標は大きな方向性を示すものであるため、もし明記するのであれば、今後審議いただく予定の中期計画の中だと考える。

(委員) 「第２－１－（６）予防医療の強化」について、前回の評価委員会でも発言したが、がん検診はリピーターが多いため、新規の掘り起こしが重要だと考えている。芦屋町は面積的にもモデル地域になり得ると思っているため、町と病院が連携して啓蒙活動に取り組み、掘り起こしを図って、受診率の向上に努めてもらいたい。

(事務局) 貴重な意見を感謝する。今の意見については、がん検診の担当部署と共有させていただく。

(委員長) 他になければ、意見提出の方法について事務局から説明をお願いします。

．．．．事務局説明．．．．

(委員長) 何か意見や質問がある方はどうぞ。

．．．．「質疑、意見なし。」．．．．

○議題（４）その他

(委員長) 委員の皆さんでその他の議題がある方はどうぞ。

．．．．「なし。」．．．．

(委員長) 事務局から事務連絡があればどうぞ。

．．．．事務局事務連絡．．．．

(委員長) 何か質問がある方はどうぞ。

．．．．「質疑なし。」．．．．

(委員長) それでは、以上で本日の委員会は終了する。

(閉 会)